

新議長に「中原 博徳」氏 (JR連合九州地協)

九州交運労協 第29回定期総会



議長就任の抱負を述べる中原博徳氏

九州地方交通運輸産業労働組合協議会（九州交運労協）は11月15日、福岡市で「第29回定期総会」を開き、①災害に強い街づくりの実現にむけた政策提言の強化、②自動車運転業務従事者の長時間労働是正及び労働環境の改善、③利用者目線に立った利便性の高い交通サービスや、地域交通ネットワークの実現、④交通運輸産業に従事する労働者の労働条件の向上などを柱とした、2019年度の活動方針を満場一致で決定し「陸・海・空・観光・サービス」に働く13構成組織・4万3千人が総力を挙げて奮闘していくことを確認した。

なお、役員改選では、議長の「大庭広文」氏（自治労・都市交評）と、長きにわたり事務局長を務めた「越智直樹」氏（JR連合九州地協・顧問）らが退任。新議長には、JR連合九州地協・議長の「中原博徳」氏（JR九州労組中央執行委員長）が選出されるとともに、26名の新たな幹事会役員体制を確立した。

また、JR連合からは事務局次長に「宮路 享」氏（JR連合九州地協・事務局長：JR九州労組中央執行委員）が選出された。新たに選出された四役体制は以下のとおり。

役職名	氏名	出身組織及び役職
議長	中原 博徳	JR連合九州地方協議会・議長
副議長	津留 康啓	交通労連九州地方総支部・書記長
〃	古賀 弘	自治労九州地区連絡協議会・事務局長
〃	千々岩 隆	国鉄労働組合九州本部・執行委員長
事務局長	権藤 英樹	私鉄九州地方連合会、西鉄労組・特別執行委員
事務局次長	宮路 享	JR連合九州地方協議会・事務局長
〃	板山 修治	私鉄九州地方連合会・書記長